

二 中 通 信

校 訓

自 主 協 力 責 任

津久見市立第二中学校
学校通信 第 51 号
令和 2 年 1 月 8 日 (水)
文責 校長 阿部 幸士

～ 明けましておめでとうございます 本年もよろしくお願いたします ～

新しい年（令和 2 年、2020 年、子年）を迎えました。

今年は、快晴が続き暖かくおだやかなお正月でしたが、中学生たちは、新しい年に向けてどのような決意を持ったでしょうか。

いよいよ今日から 3 学期が始まりました。1 年間で一番短い学期です。3 年生の卒業の日まで 58 日しかありません。2 年生・1 年生の修了の日までは 78 日です。

それと同時に、この 3 学期は 1 年間で最も重みのある学期です。なぜならば、この学期で最終的に仕上げ身に付けた力をもとにして、みな次のステージへ進んでいかなければならないからです。

3 年生は、義務教育を終え、それぞれの進路先を自分の力でつかみ取っていかなければなりません。

2 年生は、何があってもどんな場面でも、第二中を支えていくリーダーの立場に立たなければなりません。

1 年生は、後輩を迎えます。あらゆる場面で背中教える先輩の立場に立たなければなりません。

今日からスタートする 3 学期の重みをしっかりかみしめて、次のステージへ進む自分たちの姿を考えながら残り少ない日々を生活していってほしいと思います。

《それぞれの学年にある「目指すテーマ（姿）」を、この 3 学期で確実に実現することができるか》

【 3 年 生 】

**努力は足し算、
支え合いは掛け算**

繋ぐ

一人一人が精一杯自分の目標に向かって努力をしていく。

一人で努力していると、必ず苦しいときや困ったときがある、それを周りの仲間がよくわかってあげて、お互いに支え合う場面がいつでもどこでも生まれてくる。

どんなときもみんなの心が繋がっている。

【 2 年 生 】

**一 日 一 歩
一 蓮 托 生
夢 心 友 感**

一人一人が、自分のやるべきことに対して、日頃からコツコツと努力を積み重ねていく。

悩んだとき、苦しいとき、一人で乗り越えることが難しくても、仲間が支えてくれると頑張れる。仲間と一緒につながりながら頑張ることで、夢に近づける。そして、大きな感動を心に刻むことができる

【 1 年 生 】

**強く太く、
つながる 40 人**

**自分の思いを出せる
仲間の思いをくみとることができるクラス**

自立した自分を目指して、たくさんの人と関わり合い、たくさんのことを学び、支えられて、自分を磨いていく。

人と関わるために相手を知ることが大切にする。相手がどう思っているかを知ってこそ、「一緒に頑張ろう」「それはあなたのためにならない」といった本気の声かけができる。

《保護者の皆様方、地域の皆様方へ》

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

いよいよ今年度の締めくくりの 3 学期が始まりました。

生徒たちが、今年度の締めくくりを丁寧に行うことができるように、そして、4 月からの新しい年度に向けた力をしっかりとたくわえることができるように、特に 3 年生には、中学校卒業後の新しいステージを自らの力でつかみとることができるように、第二中学校職員が一丸となって支援・指導してまいります。

本年も、第二中学校の教育活動への温かいご支援ご協力を、何とぞよろしくお願いたします。

